

政策分析シート（令和6年度）

政策名	伝統文化の継承と都市間交流の推進	政策No	09	部名	地域文化スポーツ部
関連部名	総務企画部	部長名	谷井	内線	3700

行政評価事業体系	分野	V	文化創造都市
----------	----	---	--------

目的	区民が主役の芸術文化の振興により区民の幸福実感を高め、区の魅力を内外に発信すること、区民・生活・地域が芸術文化でつながるまちを創る。 有形・無形の文化財の保存や、郷土の歴史や地域について学ぶ機会の提供などにより、伝統文化の継承や新たな文化の創造に向かい、地域、区民と一体となって区の文化力を向上させる。
----	--

指	幸福実感指標名	指標の推移			指標に関する質問文			
		3年度	4年度	5年度				
	①	充実した余暇・文化活動、 地域のひととのふれあいの実感	2.44	2.45	2.51	充実した余暇・文化活動や地域の方とのふれあいのある生活が送れていると感じますか？		
	②	興味・関心事への取り組み	3.06	3.10	3.17	興味・関心のあることに取り組むことができていると感じますか？		
	③	生涯学習環境の充実	3.06	3.06	3.10	生涯にわたって学習できる環境が充実していると感じますか？		
	④	地域への愛着	2.92	2.87	2.89	荒川区の文化や特色に愛着や誇りを感じますか？		
	⑤	文化的寛容性	2.66	2.66	2.68	文化や言語が異なる人々への思いやりや寛容さがあると感じますか？		
⑥								
⑦								
標	政策の成果とする指標名	指標の推移					指標に関する説明	
		3年度	4年度	5年度	6年度 見込み	目標値 (8年度)		
	①	荒川ふるさと文化館利用者数（人）	16,797	15,000	18,000	20000	24,500	展示室観覧者及び伝統工芸ギャラリー来場者
	②	「伝統技術展」参加職人数（人）	0	51	53	54	66	3年度は中止
	③	文化祭来場者数（人）	3,545	9,335	10,906	16,000	23,000	3年度は一部中止
	④	地域振興事業来場者数（人）	19,178	33,259	39,952	55,000	55,000	芸術文化振興財団（ＡＣＣ）が行う芸術文化・地域振興事業
	⑤	国内交流都市との連携事業数（事業）	15	21	35	35	35	各課で実施している国内交流都市との連携事業数
⑥	海外都市交流事業参加者数（人）	6	49	255	280	320	区民と外国人が相互交流する事業の合計	
⑦								

（単位：千円）

行政コスト計算書	勘定科目	4年度	5年度	差額	勘定科目	4年度	5年度	差額
	給与関係費	159,504	164,943	5,439	地方税等	0	0	0
	物件費	360,198	355,047	▲ 5,151	国庫支出金	2,096	2,806	710
	維持補修費	14,828	11,511	▲ 3,317	都支出金	750	1,403	653
	扶助費	0	0	0	分担金及び負担金	0	0	0
	補助費等	166,924	170,426	3,502	使用料及び手数料	1,799	3,295	1,496
	減価償却費	169,151	150,187	▲ 18,964	其他行政収入	66,493	19,290	▲ 47,203
	不納欠損・貸倒引当金繰入額	0	0	0	行政収入合計(a)	71,138	26,794	▲ 44,344
	賞与・退職給与引当金繰入額	8,557	12,437	3,880	行政収支差額(a)-(b)=(c)	▲ 808,969	▲ 837,757	▲ 28,788
	其他行政費用	945	0	▲ 945	金融収支差額(d)	▲ 2,764	▲ 2,503	261
	行政費用合計(b)	880,107	864,551	▲ 15,556	通常収支差額(c)+(d)=(e)	▲ 811,733	▲ 840,260	▲ 28,527
	特別費用(g)	0	69	69	特別収入(f)	0	2,329	2,329
	特別収支差額(f)-(g)=(h)	0	2,260	2,260	当期収支差額(e)+(h)	▲ 811,733	▲ 838,000	▲ 26,267
貸借対照表	勘定科目	4年度	5年度	差額	勘定科目	4年度	5年度	差額
	流動資産				流動負債			
	収入未済	0	0	0	還付未済金	200,878	202,616	1,738
	不納欠損引当金	0	0	0	特別区債	0	0	0
	その他の流動資産	0	0	0	賞与引当金	194,752	194,870	118
	有形固定資産	3,178,212	2,988,838	▲ 189,374	賞与引当金	6,126	7,746	1,620
	土地	1,642,186	1,642,186	0	その他の流動負債	0	0	0
	建物	8,172,701	7,609,268	▲ 563,433	固定負債	818,679	625,191	▲ 193,488
	建物減価償却累計額	▲ 6,643,283	▲ 6,268,483	374,800	特別区債	754,396	559,525	▲ 194,871
	工作物等	11,051	11,051	0	退職給与引当金	64,283	65,666	1,383
	工作物等減価償却累計額	▲ 4,443	▲ 5,183	▲ 740	その他の固定負債	0	0	0
	無形固定資産	0	0	0	負債の部合計	1,019,557	827,807	▲ 191,750
	建設仮勘定	21,787	54,940	33,153	正味財産	3,429,666	3,470,249	40,583
	その他の固定資産	1,249,224	1,254,278	5,054	正味財産の部合計	3,429,666	3,470,249	40,583
	資産の部合計	4,449,223	4,298,056	▲ 151,167	負債及び正味財産の部合計	4,449,223	4,298,056	▲ 151,167

財務諸表に関する特徴的事項等

- 行政費用として物件費が約4割を占めており、文化施設の管理運営に係る委託料が主なものである。
- 其他行政収入は、主に指定管理者利益納付金等である。
- 貸借対照表に計上されている有形固定資産は文化施設に関するものである。

政策の現状・課題・今後の方向性

現状	○区民が優れた芸術文化に身近なところでふれ、楽しめるよう芸術文化団体、ACC、東京藝術大学等と連携して、芸術文化の充実を図っている。 ○国内都市及び海外都市では、感染症の影響により中止してきた事業を令和5年度以降再開している。 ○区に伝わる有形・無形の文化財の保存、伝統工芸技術の継承支援をするとともに、区民に伝統文化のすばらしさを伝えるための展示や体験事業等を行ってきた。
課題	○子どもから高齢者、障がい者など、誰もが芸術文化に親しむことができる鑑賞環境や体験機会の充実を図る必要がある。 ○国内交流都市それぞれの地域性に応じ、お互いにとって有益な交流を深めていくとともに、海外交流都市については、中断していた期間に変化した社会情勢など情報収集のため、現地とより密に情報交換を行う必要がある。 ○芸術文化の力によるまちづくりのため、教育、観光、福祉等の分野と一層連携を図るとともに、俳句文化・歴史・伝統工芸技術などの地域の魅力を積極的に発信する必要がある。
今後の方向性	○子どもたちを対象としたアートワークショップやコンサート、障がい者を対象とした芸術文化事業など、誰もが身近な場所で気軽に参加・体験ができる機会を提供する。 ○国内外の都市間交流については、交流を継続し、郷土や地域文化に対する誇りと愛情を深めるとともに、異文化に対する理解を促進していく。 ○先人たちが創り育んできた伝統文化の保存や継承に努めるとともに、時代に即した新たな視点で、伝統と現代性が調和した文化振興を推進していく。

政策を構成する施策の分類

施策名	政策推進のための分類		分類についての説明・意見等
芸術文化の振興	重点的に推進	重点的に推進	芸術文化の力を区の施策に活用することにより、地域の活性化や区の情報発信力の強化を目指すとともに、区民が主体となる取組を推進し、より荒川区に根ざした芸術文化の振興を図る。
国内・海外都市との交流の推進	重点的に推進	重点的に推進	国内外の交流都市の地域特性を活かし区民主体の幅広い交流を行うことに加え、区内在住外国人の支援や交流の充実を図る。
伝統的文化の保存と継承	重点的に推進	重点的に推進	区における文化財、史跡、伝統工芸技術の保存・継承において重要であり、引き続き重点的に推進する。